

恵庭市社会福祉審議会福祉有償運送部会規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年1月28日

恵庭市長 原 田



恵庭市規則第3号

### 恵庭市社会福祉審議会福祉有償運送部会規則の一部を改正する規則

恵庭市社会福祉審議会福祉有償運送部会規則（平成18年規則第2号）の一部を次のように改正する。

現行	改正案
恵庭市 <u>社会福祉審議会福祉有償運送部会規則</u>	恵庭市 <u>福祉有償運送運営協議会規則</u>
<u>(設置)</u> 第1条 道路運送法(昭和26年法律第183号。以下「法」という。)及び道路運送法施行規則(昭和26年運輸省令第75号)に規定する福祉有償運送の適正な運営の確保を図るために必要となる事項の協議を行うため、 <u>恵庭市社会福祉審議会条例(平成17年条例第8号)</u> 第7条第1項第4号の規定に基づく専門部会として、 <u>恵庭市社会福祉審議会福祉有償運送部会</u> (以下「部会」という。)を設置する。	<u>(趣旨)</u> 第1条 道路運送法(昭和26年法律第183号。以下「法」という。)及び道路運送法施行規則(昭和26年運輸省令第75号)に規定する福祉有償運送の適正な運営の確保を図るために必要となる事項の協議を行うため、 <u>恵庭市附属機関設置条例(令和5年条例第27号)</u> 別表第1に規定する恵庭市福祉有償運送運営協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。
<u>(協議事項)</u> 第2条 部会は、次の各号に掲げる事項について協議する。 (1) 法第79条の規定による自家用有償運送旅客運送の登録(法第79条の6第1項の規定に基づく有効期間の更新の登録及び法第79条の7第1項の規定に基づく変更登録を含む。)の申請があった場合における運送の	<u>(協議事項)</u> 第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。 (1) 法第79条の規定による自家用有償運送旅客運送の登録(法第79条の6第1項の規定に基づく有効期間の更新の登録及び法第79条の7第1項の規定に基づく変更登録を含む。)の申請があった場合における運送の

現行	改正案
<p>必要性及び旅客から收受する対価_____</p> <p>_____に関すること。</p> <p>(2)・(3) (略)</p> <p>(4) <u>その他部会の運営方法等、福祉有償運送</u> _____に<u>関し</u> 部会_____が必要と認めること。</p>	<p>必要性及び旅客から收受する対価<u>その他の</u> <u>福祉有償運送の適正な運営の確保のために</u> <u>必要となる事項</u>に関すること。</p> <p>(2)・(3) (略)</p> <p>(4) <u>協議会</u> _____の<u>運営方法</u>、<u>福祉有償運送</u> <u>のサービス内容</u><u>その他福祉有償運送</u>に<u>関し</u> <u>協議会</u>が必要と認めること。</p>
<p>(組織)</p> <p>第3条 部会は、委員9名以内をもって組織し、次の各号に掲げるものから選出する。</p> <p>(1)～(4) (略)</p> <p>(5) <u>社会福祉に関する団体</u> _____</p> <p>(6)～(8) (略)</p> <p>2 部会に部会長及び副部会長を置き、委員の_____互選によって決定する。</p> <p>3 部会長は会務を総理し、<u>福祉有償運送部会</u> _____を代表する。</p> <p>4 副部会長は、部会長を補佐し、<u>部会長</u>に事故あるとき又は欠けたときにその職務を代理する。</p>	<p>(組織)</p> <p>第3条 協議会は、委員9人以内をもって組織し、次の各号に掲げるものから選出する。</p> <p>(1)～(4) (略)</p> <p>(5) <u>社会貢献を行っているNPO等の団体</u></p> <p>(6)～(8) (略)</p> <p>2 協議会に会長及び副会長を置き、委員の中から互選によって決定する。</p> <p>3 会長は会務を総理し、<u>福祉有償運送運営協議会</u>を代表する。</p> <p>4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときにその職務を代理する。</p>
<p>(会議)</p> <p>第4条 部会の会議は、部会長が招集する。</p> <p>2 部会の議決は、全会一致を原則とする。ただし、協議が整わなかった場合には、部会長が調整を行う委員を指定し、再協議を行う。</p>	<p>(会議)</p> <p>第4条 協議会は、会長が招集する。</p> <p>2 協議会の議事議決は、出席委員の総意で決定することとし、全会一致を原則とする。ただし、協議が整わない場合には、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。</p>
<p>第5条 (略)</p> <p>(意見聴取)</p> <p>第6条 部会は、必要があると認められるときは、<u>特定非営利活動法人(特定非営利活動促進法(平成10年法律第7号)第2条第2項に規定するものをいう。)等の</u>関係者の意見を聞くことができる。</p>	<p>第5条 (略)</p> <p>(意見聴取)</p> <p>第6条 協議会は、必要があると認められるときは、<u>_____</u> <u>_____</u>関係者の意見を聞くことができる。</p>

現行	改正案
	<p><u>(事務局)</u></p> <p><u>第 7 条 この協議会の事務局を保健福祉部に置き、福祉有償運送事業に関する事務を所管する課が庶務を処理するものとする。</u></p>
第 7 条 (略)	第 8 条 (略)
	<p><u>(協議結果の取扱い)</u></p> <p><u>第 9 条 協議会において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。</u></p>
(その他)	(その他)
第 8 条 この規則に定めるもののほか、 <u>部会</u> の運営等に関し必要な事項は、 <u>部会長が部会</u> に詰って定める。	第 10 条 この規則に定めるもののほか、 <u>協議会</u> の運営等に関し必要な事項は、 <u>会長</u> が <u>協議会</u> に詰って定める。

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

## 附 則

この規則は、公布の日から施行し、令和 5 年 10 月 16 日から適用する。